

グループ別会議（前半）

検討項目① 「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」
～市民と行政がキャッチボールできる方法を考えましょう～

□今回の達成目標と作業の進め方

★燕市の「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」は何か、グループの意見をまとめましょう！

現状、課題、解決方法と順を追って進めてきた話し合いの内容を振りかえり、検討項目①「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」は何かを導き出し、発表します。各グループ出された意見を全体で共有しましょう。

ーグループ作業ー

1. 前回の作業をふりかえりましょう！（5分間）

- ・各グループで前回までの作業の確認を行い、情報を共有しましょう。
 - 『市民と行政とのつながり（参加、連携・協力）の場面や現状』についての意見交換
 - 場面や現状に対する『課題や問題点』についての意見交換
 - 課題や問題点に対する『解決方法や仕組み』についての意見交換

2. 発表に向けて、グループの意見を整理しましょう！（15分間）

- ・現状、課題、解決方法と順を追って進めてきた話し合いの内容を振りかえり、検討項目①「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」は何か、グループ内で話し合ってください。
- ・話し合った結果を模造紙にまとめてください。（特に残したい意見をピックアップしてもOKです）
- ・発表者を決めてください。発表は何人で行っても結構です。

【まとめ方参考】 「市民の声がまちづくりにより反映されるためには」
「市民参画（企画立案、実施、評価の各段階への参加）をより推進するためには」
「市民と行政の協働（連携・協力）のまちづくりをより推進するためには」

3. 全グループのまとめが終わったら、いよいよ各グループの発表です。（30分間）

- ・発表者の説明や模造紙が見える位置にグループごとに椅子を移動してください。
- ・発表時間は、各グループ5分間です。残り時間が1分になったときに係員がお知らせします。
- ・各グループの発表後、質問を受け付けます。質問を受けたグループは、答えられる範囲内で結構です。回答してください。回答は、グループのメンバーのどなたが行っても結構です。

4. 講評

ワークショップの名称 燕市まちづくり基本条例市民検討会議		第5回
テーマ 会議前半 検討項目① 「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」 ～市民と行政がキャッチボールできる方法を考えましょう～		
達成目標 現状、課題、解決方法と順を追って進めてきた話し合いの内容を振り返り、燕市の「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」は何かを導き出します。	日時 平成21年10月7日（水） 午後7時から9時まで	
会場 吉田公民館 講堂（3階）	ルームアレンジメント ・説明・発表時は扇形配置（イスのみ） ・作業時は5グループの島型配置	
まとめのフォーマット（成果イメージ） 現状、課題、解決策のまとめ（類似項目ごとにグループ分け）と、テーマについてのグループのまとめを導き出した模造紙	用意するもの 名札、模造紙、付せん、マーカー、白ガムテープ、ストップウォッチ、投票用シール、振り返りシート、スケジュール表	

進行表

時間	内 容	担当者	使用道具・配布資料
19:00	開会	事務局	名札
19:00	ワークショップの進め方について 今日の作業の進め方と達成目標について説明	事務局	説明資料
19:05 (5分間)	グループ作業 グループで前回の作業経過を確認し共有する。	グループ	
19:10 (15分間)	「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」は何か、グループとしての意見のまとめ 現状、課題、解決方法と順を追って進めてきた話し合いの内容を振り返り、燕市の「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと」について意見をまとめる（重点項目のピックアップなど）。 発表に備え、グループの意見や議論の経過などについて確認し、発表者が発表しやすいようにまとめの作業を行う。 発表者の選出。 グループの意見や論点、議論の経過を整理。 さらにまとめが適切かどうか確認。		ポストイット、サインペン 水性マーカー、模造紙 ストップウォッチ
19:25 (30分間)	全体発表（1グループ5分以内） 発表後、質問を受け付け、各グループで出された意見を全体で確認	全グループ	白ガムテープ ストップウォッチ
19:55 (20分間)	講評 まとめと今後の進め方について	アドバイザー	



会議後半へ